## 「関東食育連携プラットフォーム~この指とまれ!~」エントリーシート(関東農政局)

## ■ 活動紹介

団体名等	お米マンプロジェクト実行委員会 ~すべての人々に楽しく明るく食育を~
事業内容	①少年少女合唱団や保育園グループを登用したオリジナル食育ソング公演や実行委員の食育講話により、官公庁主催の食育イベントを中心に食育推進(主に日本の食文化継承と朝ごはん運動)活動。 ②実行委員会の委員である米穀生産者、精米店が東日本大震災復興支援童謡コンサート他イベントにおいて、オリジナルパッケージ米などの商品をイベント会場にて義捐販売活動。 ③ラジオ放送を中心とした、食育番組の制作、出演による食育PR活動。
所 在 地	〒235-0005 横浜市磯子区東町15-32モンビル503 ホームページ等 http://okomeman.kotake.net/
電話番号	045-754-8955 F A X 045-754-8959
担 当 者	小竹一臣(食育ソングライター®・食育インス トラクター・行政書士) E - m a i l lawkazzu@icloud.com
食 育 活 動	①創立24年の実績のある少年少女合唱団や保育園グループを登用し、オリジナル食育ソングにより官公庁主催の食育フェスタ等イベントを中心に、食育推進のための音楽とダンスの公演活動を展開中。 さらに、実行委員が食育講話を音楽イベントと共に保育園から子ども会、小中学校、区役所等にしている。この取り組みは市区町村や公立大学からも地域指向CSR活動(社会貢献)として評価及び研究対象となっている。②実行委員会の委員には米穀生産者、精米店が参加しており、東日本大震災復興支援童謡コンサート他イベントにおいて、被災地への義捐販売の他、地産地消の観点から各会場に因んだ農生産物も販売している。③ラジオ放送を中心に食育の話題を提供しつつ、番組内でオンエアするオリジナル食育ソングは、実行委員会代表であり、食育インストラクターでもある食育ソングライターが制作している。④実行委員会代表が横浜市教育委員会委嘱の学校運営協議会委員を約10年間継続しており、定期的に給食の試食や授業参観、生徒や教員からの聞き取りを通じて、食育への意見を提言している。

## 食育活動写真 (任意)







【かながわ食育フェスタ】

【横浜赤レンガ倉庫広場公演】

活動の効果

当実行委員会は2017年2月に発足したが、新聞ラジオ中心にメディアから取材が増えている。少年少女合唱団 や保育園グループ自身が食育の大切さを感じており、公演活動に説得力が出てきている。 区役所から食育講話の依頼が増えている。

継続への課題

当実行委員会委員と少年少女合唱団や保育園グループ等の音楽公演のためのメンバーの維持拡大、 そして 当実行委員会の活動は「共感」が原資なので、今後の活動の輪をいかに広げていかれるか?である。

## ■ 連携を希望する取組について

連携を希望する業種等	官公庁、農業生産関係者、食育教育関係者、食品メーカー、消費者団体
取 組 内 容	食育推進のための講話と音楽活動や官公庁のイベント、東日本大震災復興支援童謡コンサート会場等での農産物の販売のイベント活動にご参加、ご理解、ご協力頂ける団体との連携を心から希望しております。 また、ラジオ番組などメディアを活用して食育をPRするコンテンツの制作などの連携も希望しております。